



仁科濱一さん



猪木安子さん

### ◀100歳おめでとう

猪木安子さん（十一番町・10月10日生）と仁科濱一さん（笠岡・10月10日生）のお二人は、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、県と市はお祝いに羽毛布団と吉備焼のつぼを贈りました。

お二人の長寿の秘けつは、猪木さんは「何事にも前向きで気持ちを若く保つこと」、仁科さんは「くよくよせず前向きで、体をよく動かし健康を保つこと」だそうです。

猪木さん、仁科さん、いつまでもお元気でいてください。



### ▶みんな元気でいきいきと

10月1日、保健センター一帯で「かさおか健康福祉まつり」が開催されました。子どもから高齢者まで幅広い世代の市民が、健康と福祉に関する多彩な催しに参加しました。

ギヤラクシーホールでは、塩化ビニール管や紙コップを使った楽器づくりにも挑戦。完成した楽器を演奏しながら会場を練り歩く楽しいコンサートが行われました。

### ◀世代を超えた真剣勝負！

9月30日、笠岡東公民館で囲碁・将棋の楽しさを再認識してもらおうと「世代交流囲碁・将棋大会」が開催されました。

小学校1年生から最年長は86歳までの約40人が参加し、囲碁の部・将棋の部に分かれて、世代を超えた熱戦を通して、お互いの交流を深めていました。



### ▶大きくなってねカブニくん

10月21日カブトガニ博物館の繁殖池で、飼育用の卵の採集が行われました。

これは、今年の夏に相次いで発見された雌雄二つがいから生まれたもので、中には既に孵化した幼生もいて、カブトガニ保護少年団員が、約6mmの乳白色の卵塊を周囲の砂と一緒に慎重にすくい上げました。

